

# 社協だより

vol. **66**  
2010  
SUMMER

◎代表 (052) 758-2011  
◎ボランティアセンター (052) 758-2012  
◎東部地域福祉センター (052) 758-2013  
◎なごやかヘルプ事業・テイスサービス・居宅介護支援事業 (052) 758-2014  
◎FAX (052) 758-2015  
◎E-mail moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp  
◎ホームページ http://www.moriyama-shakyo.jp



社会福祉法人  
**名古屋市守山区社会福祉協議会**  
(名古屋市守山区共同募金委員会)

〒463-0048  
名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号

## 守山区社会福祉協議会 第2次地域福祉活動計画 老人給食サービス事業の活性化

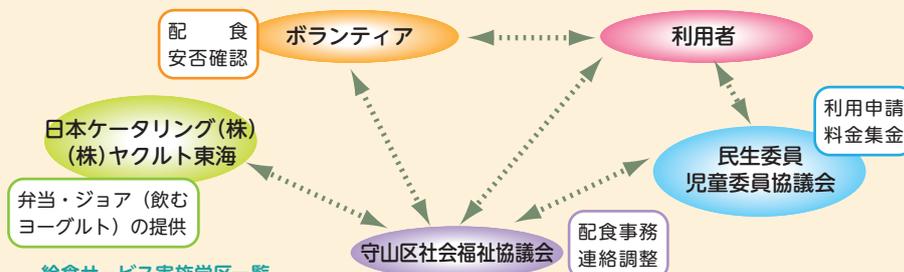
守山区社会福祉協議会では、第2次地域福祉活動計画の実施項目として老人給食サービス事業を活性化し、“地域で支え合う仕組み”をつくるための活動をしています。

### 老人給食サービスをご存知ですか？

守山区社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者の方などへの給食サービスを行っています。(一部地域を除く)

- 目的:** ひとり暮らし高齢者などの安否確認、栄養の確保、地域とのつながりづくり  
**対象者:** 守山区内にお住まいで、原則 65 歳以上のひとり暮らしの方など  
**担い手:** 老人給食ボランティア、民生委員児童委員協議会、日本ケータリング株式会社、株式会社ヤクルト東海、守山ロータリークラブ、守山区社会福祉協議会の連携により成り立っています。  
※日本ケータリング株式会社からはお弁当、株式会社ヤクルト東海からはジョア(飲むヨーグルト)の提供を、また、守山ロータリークラブからは配送用車両の寄贈をいただいています。

**利用者数:** 276名 (平成 22 年 3 月 31 日現在)  
**ボランティア数:** 466名 (平成 22 年 3 月 31 日現在)



給食サービス実施学区一覧

曜日	方法	対象学区
火・木	宅配	天子田、大森、大森北、苗代、守山、甘軒家、鳥羽見、二城、白沢、小幡北、森孝西、森孝東、本地丘
水	宅配	吉根、志段味西、志段味東
月・火・木・金	宅配	小幡
第2・4水	集食	瀬古(瀬古会館、平成会館)

### 第2次地域福祉活動における取り組み

老人給食サービスのネットワークを活かして、地域における困りごとを発見・解決できるシステムの構築を目指しています。  
取り組み内容としては、①「効果的なニーズ把握方法の検討と関係機関との連携」、②「老人給食ボランティア研修会の充実」の2つです。

#### 具体的な取り組み内容

##### (1) 効果的なニーズ把握方法の検討と関係機関との連携

###### ①老人給食ボランティア活動報告書の変更

- 老人給食サービス事業のご利用者のニーズ(困りごと)を把握するためにはどのような方法が良いのかということを検討しました。
- その結果、給食ボランティアに負担をかけず、効率よくニーズの把握を行うために、従来から使用している「老人給食ボランティア活動報告書」を改良することになりました。

###### ②モデル学区における「福祉座談会」の開催

- 老人給食ボランティア活動報告書等を使用し把握したニーズ(困りごと)について、ボランティア間で共有(話し合い)をしていただきます。
- 老人給食ボランティアの定例会に守山区社会福祉協議会の職員がお伺いして、ボランティアの皆さんと、老人給食サービス事業ご利用者のニーズ(困りごと)を共有させていただきます。

##### 今後の予定

平成 22 年 3 月から 5 月までの 3 か月間を、ニーズ把握モデル実施期間とし、この間の実施結果を取りまとめます。  
その後、既存のボランティアグループに、把握できたニーズ(困りごと)の解決依頼をしていきます。



**老人給食  
ボランティアさん  
大募集!**

ご連絡をお待ちしています!

##### (2) 老人給食ボランティア研修会の充実

- 平成 21 年 12 月に開催した「老人給食ボランティア連絡員等打合せ」において、第2次地域福祉活動計画の概要や、老人給食サービス事業の意義などについて説明を行い理解を深めていただきました。
- 平成 22 年 2 月に開催した「老人給食ボランティア連絡員等打合せ」において、グループワークを行いました。

以下、当日話し合われた内容の一部を紹介します。

- Q: 老人給食サービス事業で大切なことは?**  
**A:** 食の確保も大事だけど、近隣同士の安否確認・見守りがもっとも大切!(ボランティア全員が強うなずかれました)
- Q: 活動の中で、気づいたことや、ご利用者さんの困りごとに関連したことがありますか? また、そのとき、ボランティアが対応できると思うことが何かありましたか?**  
**A:** ひとり暮らしで寂しいのか、お話し好きな方が多いです。  
**A:** 新聞がたまっておかしいと気づき、民生委員に通報、お身内に連絡したところ、家で倒れているのを発見、救急車で搬送される騒動がありました。  
**A:** 何かあれば地区担当の民生委員につなげて、解決をお願いします。  
**A:** 訪問先で、切れた電球や水道パッキンの交換を頼まれたことがあります。以前からの顔見知り等で事情がわかっている方なら、ちょっとしたこと程度なら対応もできますが、やれることとやれないことの判断がむずかしいです。  
**A:** 正直、給食ボランティアが困りごと解決にどこまで介入してよいか悩みます。  
**A:** ボランティアが具体的に何かをしてあげることが実際なかなかむずかしいかもしれませんが、でも、ほんの少しだけ、ご利用者さんの「背中」を押してあげること(例えば、心配ごとがあればヘルパーさんや周囲の方々に相談するよう助言する、具合が悪そうならば医者で診てもらおうように勧めてみる等)はできるかな。

今回のグループワークの中で、お弁当をお届けする週に1~2回の訪問でしかないご利用者さんの周囲でも、さまざまなニーズ(困りごと)があることがわかりました。ボランティアさんや民生委員さんの頑張りでなく、近隣の地域にお住まいの皆さんのちょっとした心配りやふれあいの心が集まり、みんなで支え合える仕組みづくりがすすんでいけば、もっともっと誰もが住みよく福祉の心あふれるやさしいまち、になっていくと思います。

**守山区社会福祉協議会は、老人給食サービス事業の実施をとおりて、「福祉のまち守山」の実現をめざします。**

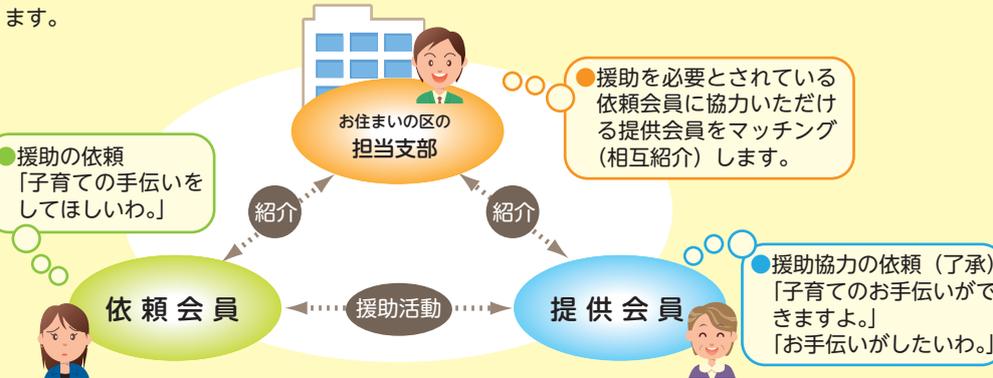
### もりやま子育て隊 ちゅうりっぷの 子育て情報

もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」は守山区内で子育てを応援するグループで、保育園で園庭開放のお手伝いをしたり、子育てサロン・サークルで見守りや遊びのお手伝いをしています。

## 名古屋 のびのび子育てサポート事業をご存知ですか?

### 〈のびのび子育てサポートとは?〉

子育ての手助けをしてほしい方(依頼会員)と、子育てのお手伝いをしたい方(提供会員)からなる会員組織を運営し、保育所や幼稚園の送迎、子どもの預かりなど、会員間の子育ての援助活動を支援します。



### のびのび子育てサポート事業 事務局

- 本部**
- 電話番号 262-2373
  - 受付時間 10:30~17:30 (祝日、年末年始は休館日です。)
- 守山支部(守山区)**
- 電話番号 791-2845
  - 受付時間 月~金曜日 9:00~19:00  
土曜日 9:00~15:00 (日曜日、祝日、年末年始は休館日です。)

※会員になるには登録が必要です。詳しくはのびのび子育てサポート事業 守山支部へお問い合わせください。

# 地域福祉探訪記

※情報ボランティアの大川さん、池さんに取材していただきました。

## ～水源の森と八竜湿地を守る会～

今年の10月、生物多様性条約第10回条約国会議(COP10)が名古屋の国際会議場で開かれます。地球上のあらゆる生き物を大切に生かそうという国際会議ですが、世界の人たちが地球上の生き物を大切にしようという関心の表れかも知れません。

ところで私たちの住んでいる守山区には、全国でも珍しい貴重な湿地帯が存在しているのをご存知でしょうか?「八竜緑地」といって大森の金城学院大学敷地の東側に位置し、東海丘陵といわれ日本でも東海地方しかない貴重な植物が分布しています。

この貴重な植物が群生する「水源の森と八竜湿地」が現在まで保全されている背景には、名古屋市と地域のボランティアの協力があってのことです。

その保全にボランティアとして長い間携わってこられているのが「水源の森と八竜湿地を守る会」です。今回はその代表である柴田美子さんと会員の皆さんの活動ぶりを紹介しようということで、「社協だより」編集スタッフ一行3名が連れ立って行って参りました。

八竜緑地・市民緑地の総面積は7.2ヘクタール、その内湿地帯が0.5ヘクタール、ため池が0.4ヘクタールということです。ほのかに香る緑の木立の中を歩いていると、なんとなく、さわやかな気分になります。その道すがら色々珍しい植物が群生している環境の中を、柴田代表の説明を聞きながら散策してきました。

この「水源の森」はアカマツ林と落葉広葉樹林からなり、湿地を成長させる水の源となる重要な森であり、人々の心の安らぎの森でもあります。1970年代以降、放置され暗く荒れた森

だったものを2000年から手を入れ明るい光の入る森にしているという事ですが、ツツジ類が多いのも特徴の一つです。実際に現地の森に足を踏み入ると、森を愛する人たちの苦勞がひしひしと感じられます。この緑地内には、市内では数少なくなった貴重な湿地性の動植物が生育・生息しています。

中でも珍しいのは、氷河期の生き残りとも言われるシデコブシを始め、東海地方固有の植物や学術的にも重要なトウカイコモウセンゴケなどの食虫植物の群落が生育しています。

それに絶滅の恐れのあるカスミサンショウウオやヒメタイコウチなども生息しています。これらの動植物の説明をして下さっている合間にも、広大な土地のあちらこちらに群生している植物をまるでわが子のように慈しんでおられる代表の姿に感動いたしました。この八竜湿地は現在も土地の所有者である守山土木事務所が木道やフェンスを整備し、地元のボランティア団体「水源の森と八竜湿地を守る会」が湿地を含む里山に手を入れて日常的に管理しています。

それぞれの湿地保全の重要性を共有し、各々の役割の中で協力し合うことによって、貴重な湿地が保全されているわけです。同じ環境を共有する利害関係者が協力し合って環境を保全する一つのモデルケースと言ってもいいでしょう。

この貴重な湿地に、ぜひ皆様も足を運ばれてはどうでしょうか。詳細は下記のところまでお尋ねください。



名古屋市守山土木事務所 TEL: (052)793-8531  
FAX: (052)792-7279

## こんにちはポラ連です。 No.17

ボランティアのことなら何でもご相談ください。お待ちしております。

守山区小幡南一丁目24番10号  
守山区ボランティア連絡協議会事務局 TEL&FAX 796-0227  
守山区社会福祉協議会ボランティアセンター TEL 758-2012 FAX 758-2015

### わりばしリサイクル 木守の会

会員: 18名  
年会費: 1,000円

飲食店、福祉施設などの使用済みわりばしを回収し、毎月第2木曜日に王子製紙春日井工場へ搬入しています。わりばし回収ボランティア募集中。



### 個人ボランティア あやとり

会員: 37名  
年会費: 600円

自分の提供できる特技、技術を登録し、要請があったときに活動しています。第2土曜日社協で折り紙教室を開いています。



### 在宅支援ボランティア ふれんど

会員: 11名  
年会費: なし

障がい者や一人暮らしの高齢者宅へ訪問し、お話し相手を行います。また、子育てサロンやデイサービスなどへ手作りお菓子を提供しています。



## 小林克巳先生の健康レシピ ～牛肉・新じゃがのオイスター風味～

〈材料〉(4人前)

牛肉(もも).....200g	しょう油...大さじ1と1/2
片栗粉.....適量	油.....適量
じゃがいも.....2個	えんどう.....100g
オイスターソース...大さじ1	塩.....適量
こしょう.....適量	

### 作り方

- ①牛肉を割り箸くらいの太さに切って、しょう油をまぶし、片栗粉をつけて油で炒めます。(中が生の状態になるまで)
- ②じゃがいもは皮をむいて、牛肉と同じように切り、水気を取って油で焼くように炒めます。
- ③その中に塩ゆでしておいたえんどうを加え、塩こしょうをふり、牛肉を加えて、オイスターソースを入れて炒めます。香りが出たところで火を止めます。



名古屋養育専門学校講師

## ご寄付、誠にありがとうございました!



愛知県内にパチンコホール7店舗を運営する株式会社玉越様(白山4丁目)から、守山区の地域福祉推進のために、100万円のご寄付をいただき、さる4月5日、マリオットアソシアホテルにて開催された同社創業祭において寄付金贈呈式がおこなわれました。

なお、株式会社玉越様からは毎年、守山区共同募金委員会にご寄付をいただいております。4月15日には中央共同募金会会長より、赤い羽根共同募金大口寄付者として感謝状が贈呈されております。

地域福祉関係事業は、区民や企業の皆さまからの寄付金によって実施されております。「福祉のまち守山」実現のために、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

株式会社玉越様からは定期的にお菓子のご寄付もいただいております。いただいたお菓子は、児童館や学童保育所など児童福祉施設等において有効に活用させていただいております。



### 市民向け講演会

## 認知症ってな～に?

～認知症になっても住み続けられるまちへ～

地域には何らかの見守りが必要な認知症の方々も多数生活をされています。

誰もが住み慣れた地域でその人らしく生活をしていくためには、ご家族だけでなく、地域の皆さんの認知症に対する理解が欠かせません。あなたも認知症について考えてみませんか?

〈日 時〉平成22年7月1日(木) 13:30～15:30  
〈会 場〉守山文化小劇場(名鉄「小幡駅前」アクロス小幡3階)  
〈入場料〉無料

【第1部】13:30～14:00

主催者報告:「認知症をめぐる情勢」

【第2部】14:00～15:30(手話通訳有り)

講演会:「認知症になった波平

～サザエさんの波平さんが認知 渡辺 哲雄氏  
症になったら? 認知症予防していますか?～」

講 師: 日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員  
渡辺 哲雄氏



### 〈講師紹介〉

平成6年から平成18年まで中日新聞生活欄に「老いの風景」を連載。主な著書に「病巣」「告知」「忙中漢話」など。現在、講演会や執筆など精力的に活躍中。

★当日は、認知症に関する情報コーナーや相談コーナーもあります。

〈主催〉守山区地域包括ケア推進会議(認知症専門部会)、守山区役所、守山保健所、守山区社会福祉協議会、守山区東部地域包括支援センター、守山区西部地域包括支援センター  
〈協力〉民生委員児童委員連盟守山区支部

## 投稿を 大募集します!!

あなたの地域、学校、職場などで取り組まれている福祉活動をこの『社協だより』で紹介していただけませんか?また、「近所にこんな所がある」「こんな催し物がある」など、紹介したい福祉情報などがありましたら、ご連絡ください。

## あなたの声をお寄せください!

『社協だより』をより充実した内容にするためにあなたの声をお寄せください。

(A) 今回の『社協だより』の中でおもしろかった記事を1つ挙げてください。

(B) 今後、この『社協だより』で取り上げて欲しい記事や情報を教えてください。

(C) その他『社協だより』についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

ハガキ・FAX・e-mailで、あなたの ①お名前、②性別、③年齢、④住所、上記(A)～(C)のご意見をご記入の上、名古屋市守山区社会福祉協議会「社協だよりvol.66」係までお寄せください。(あて先住所等の連絡先は表側の右上にあります。)

※平成22年6月30日(必着)までにお寄せいただいた方の中から、抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたします。(結果は当選者のみに連絡いたします。)

## 守山区社会福祉協議会へ ご寄付ありがとうございました

平成22年2月1日～平成22年4月30日受付分(順不同)

- ・名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- ・藤井 一郎 様
- ・大島 久典 様